事業名	期日	場所
第 67 回北海道町村会定期総会	４月２５日	ポールスター札幌

活動内容

町村会定期総会が開催され、冒頭、寺島会長からは。これまでの地方自治体における行革の努力を蔑ろにするかのように評価することなく公務員給与削減の交付税削減に遺憾を表し、税制改正も代替え案も無く、地方分権の道州制についても強制的な色を出していることに懸念を示しました。

更には、TPP 参加交渉へ遺憾の声を発し、第 1 次産業で成り立つ北海道の使命を改めて担っていくことを力説されました。

高橋知事からも、この間の大雪対策や TPP 反対の姿勢を示され動向を注視するとしました。

人口減少と高齢化社会への対応、地域防災力の強化など改めて地域力が重要になるとの考えを話されました。

役員改選においては、寺島会長が再選され、政務活動方針の確認、決議、特別決議が採択されました。

特別決議で、地方財政の充実と強化を求める内容で、給与独自削減や職員数の削減など国に先んじて厳しい行財政改革をしているにも関わらず、25 年度地方財政での給与費が圧縮され交付税減額に繋がり地方固有財源で国の政策目的に使われるものではない。更には、安定的に地方交付税等の一般財源確保するよう要望するものであるとした。

講演は、『激動の政治情勢を読む』と題して、時事通信社　特別解説委員　加藤清隆氏が行った。







